

報告事項オ

ジャマイカ陸上チーム鳥取キャンプへの協力及び選手団との交流について

ジャマイカ陸上チーム鳥取キャンプへの協力及び選手団との交流について、別紙のとおり報告します。

令和7年8月4日

鳥取県教育委員会教育長 足 羽 英 樹

ジャマイカ陸上チーム鳥取キャンプへの協力及び選手団との交流について

令和7年8月4日
特別支援教育課

本県では、今年9月に開催される「東京 2025 世界陸上競技選手権大会」に出場するジャマイカ陸上チームの事前キャンプが予定されているところ、キャンプ地である鳥取市内に立地する特別支援学校の児童や生徒が、歓迎のぼり旗や選手団へのお土産に用いられるデザイン原画の制作に取り組みましたので、報告します。

また、事前キャンプ期間中には、ジャマイカ陸上選手による特別支援学校の訪問と交流事業が予定されていますので、併せて報告します。

記

1. デザイン原画の制作

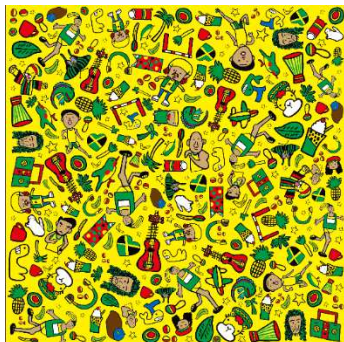
障がいのある方とプロのクリエイターがバディ(相棒)となり、障がいのある方の独自の感性や視点、想像力と、クリエイターの経験や独創的なアイデアを活かして、一つの作品を作り上げる「バディアートプロジェクト」(事務局:山陰パナソニック株式会社)の取組に、児童や生徒が参加し、のぼり旗や選手団へのお土産に用いられるデザイン原画を制作しました。

のぼり旗については、8月中旬頃より、鳥取空港やヤマタスポーツパーク(鳥取県立布勢総合運動)等に掲揚され、選手団の歓迎や事前キャンプの受入れに向けた県民の機運醸成に活用されます。

【実施概要】

取組参加校：白兔養護学校、鳥取盲学校、鳥取聾学校、鳥取大学附属特別支援学校

完成したデザイン：以下のとおり



2. ジャマイカ陸上チームとの交流

事前キャンプ期間中には、ジャマイカ陸上チームの選手が白兔養護学校を訪問し、同校の児童や生徒との交流を行います。

【実施概要(予定)】

実施日時：令和7年9月5日(金) 1時間程度

実施場所：鳥取県立白兔養護学校(鳥取市伏野)

実施内容：選手の紹介、児童や生徒からの質問コーナー、ボッチャ等のスポーツ体験、バディアートプロジェクトにより制作した土産品の授与 等



前回キャンプ時の交流の様子(2015年)

【参考】ジャマイカ陸上チーム鳥取キャンプ(2025 東京大会)の概要

受入期間：令和7年9月1日から11日までの11日間

参加人数：選手や役員、コーチ等を含め 約80名程度

活動場所：ヤマタスポーツパーク陸上競技場(鳥取市布勢)

関連行事：壮行会、児童生徒・指導者向けクリニック、幼児施設・養護学校訪問、日本文化体験等

※上記は現時点での予定であり、今後変更となる可能性があります。